

令和2年度地域政策推進事業一覧

※R2.7現在

(単位:千円)

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
1	創生	新規	日本遺産「炭鉄港」応援プログラム【重】	R2	日本遺産に認定された「炭鉄港」の魅力を、道内外の産業遺産・鉄道ファンにPRするとともに、鹿児島県の(株)島津興業などの他地域・企業と連携した取組を展開し、炭鉄港地域の力で将来的に持続できる炭鉄港の活動を目指す。	4,600
2	創生	新規	日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業	R2 ~ 3	日本遺産に認定された「炭鉄港」に対する理解や関心を高め、道内外からの交流人口の拡大を図るため、空知・後志・胆振の3地域が連携し、人材育成・普及啓発・情報発信などの取組を総合的に推進する。	2,584
3	創生	新規	住民の誇りを育む農村づくり事業	R2 ~ 4	空知管内の農村地域に暮らす人たちの誇りや地域づくりへの意欲を育むため、地域の歴史や食文化などを再発見し、地域活動を担う主体形成や既存の活動団体の取組を推進する。	524
4	創生	継続	空知農業ベストパフォーマンス発揮推進事業	R1 ~ 3	地域に根ざした一次産業である「農業」がベストパフォーマンスを発揮することで、空知地域全体の活性化に寄与するため、ICT農業の推進、将来の農業・食関連産業を支える人材の育成等を図る。	2,401
5	創生	継続	空知地域人材確保・定着推進事業【臨】	H30 ~ R2	空知の経済活力を維持し活性化を図っていくため、人材が不足している製造業等の分野において、新型コロナウイルス感染症に対応するためWEBを活用した採用ノウハウを提供するセミナーの開催など、新規学卒者など若者を中心とした人材の確保・定着を推進する。	1,009
6	創生	継続	空知地域食品ブランド化・ワイン産地づくり強化事業	H29 ~ R2	空知地域の食のブランド化や空知産ワインの産地基盤づくりを推進するため、地場産品を活用した新たな商品開発による高付加価値化やワイン生産者への支援を行うとともに、道内外へのプロモーション等による知名度向上及び販路拡大並びに食やワインに携わる人材のレベル向上を図る。	2,355
7	創生	継続	空知型観光まちづくり推進事業【臨】	H29 ~ R2	新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ観光需要を喚起するため、国内外に管内の魅力をPRし、空知地域の知名度向上を図るほか、サイクルツーリズムなど、魅力ある観光地づくりを進め、管内への誘客を促進する。また、住民が地域に誇りを持ち、これからも住み続けやすいまちづくりの推進を図る。	3,605
8	創生	新規	「そらちの花」魅力発信事業【臨】	R2	新型コロナウイルス感染症の影響により花きの需要が減退している中、全道一の花産地「空知」として、管内花き産業を支援し、花きの消費拡大を図るため、「そらちの花」のPR強化や魅力向上に向けた取組を推進する。	741
9	コラボ	新規	北海道空知魅力発信事業	R2 ~ 6	「空知」ならではの観光・物産やライフスタイル、生活環境などに関する情報を総合的に発信し、空知地域に対する関心や理解度の向上、首都圏等での知名度向上を図り、人とモノの流れの創出をめざす。	6,498
空知総合振興局					9事業	24,317
1	創生	継続	石狩地域エゾシカヒグマ対策事業	H29 ~ R2	大型哺乳類(エゾシカ、ヒグマ)の人口密集地への出没抑制のため、移動経路や生息状況などの調査を実施し、出没抑制対策を検討するとともに、出没発生時の安全かつ有効な対処方法の検討及び体制整備を図る。	1,503

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
2	創生	継続	「人」と「技」を次世代につなぐ石狩農業プロジェクト事業	R1 ~ 3	石狩農業の将来を見据え、今後急増が見込まれる離農農家の資産(農地や機械等)・技術を、石狩に多い新規参入者(非農家出身の新規就農者)など第三者に円滑に継承し、継承後のフォローまで一体的に行うことで、次世代の石狩農業を担う人材の確保と定着を図る。	1,367
3	創生	新規	「いしかりstyle」プラスワン観光推進事業	R2 ~ 6	管内への観光入込客数の増加を目指し、都市と自然との共存、豊富な食・観光資源、新千歳空港からのアクセスの良さなど、石狩が持つ地域特性を活かし、管内の周遊や体験型観光の推進により旅に「プラスワン」の価値を添える「いしかり観光スタイル」を国内外に積極的にPRする。	4,057
4	創生	新規	いしかりの食のブランド化推進事業	R2 ~ 6	石狩管内の多様な農林水産物を活かした地域ならではの食の魅力づくりやブランド化に向けた取組を促進するとともに、道内外に向けた魅力発信を行う。	1,718
5	創生	新規	「北海道スタイル」に対応した「いしかり・ライフstyle」魅力発信・産学官連携事業【臨】	R2 ~ 4	「3密」回避に関して東京圏に対し優位性を持つ管内ならではのライフスタイルの魅力を学生に伝えるプログラムを、産学官で連携して作成することにより、学生の管内定住を促す。	792
6	創生	継続	地域防災力！ステップアップ！！サポート事業	R1 ~ 2	近年は、巨大地震やゲリラ豪雨、台風の発生など激甚な被害をもたらすような自然災害の発生が顕著になってきていることから、地域における防災力の強化を図る。	110
7	創生	新規	いしかり地域応援事業【臨】	R2	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた「いしかり地域」の経済活動回復、地域住民の活力向上、更なる地域活性化等を図るため、「いしかり地域応援事業」を展開する。	1,050
8	コラボ	新規	いしかり・ライフstyle魅力発信・若者定着促進事業【推】	R2 ~ 4	札幌圏における人口減少問題に適切に対応するため、道や市町村をはじめとする関係機関の連携体制の下、管内ならではのライフスタイルの発掘発信や学生の定着促進に向けた取組を「北海道スタイル」を考慮し実施する。	9,884
石狩振興局				8事業		20,481
1	創生	新規	Amazing ShiriBeshi Adventure Mountain Bike事業【重】【臨】	R2	スキーリゾートでは、夏冬の観光客数のギャップが大きいことから、現在あるロードバイクやラフティング等に加え、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが低いアクティビティであるマウンテンバイクを夏の観光コンテンツとして磨き上げ、コロナ終息後を見据えたプロモーションを行い、観光客数・観光消費の回復につなげる。	1,676
2	創生	継続	ShiriBeshiお魚消費拡大推進事業	H30 ~ R2	管内の水産業は、漁業生産の低迷や道内他産地との競合、漁業者の減少・高齢化など漁業経営は厳しさを増しているため、小樽地区やニセコ地区を含む管内飲食店や一般消費者へのPR活動・販売促進活動を実施し、ShiriBeshi産水産物の消費拡大を図る。	800
3	創生	新規	グローバルシチズンシップ育成プラン	R2 ~ 4	「後志での仕事を通じてリゾートと地域の共存を考える後志版SDGsを学ぶプログラム」を実施し、インバウンド先進地・多文化共生先進地・SDGs先進地である後志をPRし、関係人口の増加を目指す。	3,729

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
4	創生	新規	北海道新幹線後志開業効果検討事業	R2 ~ 4	北海道新幹線の開業に伴う後志管内の今後に向けた産業振興策や取組項目についての事業企画、実施方策や、検討会議で洗い出した地域の魅力等の有効なPR活動の実施方法等についての検討を行う。	335
5	創生	新規	ShiriBeshi自然と食を活かしたツーリズム推進事業【臨】	R2 ~ 4	新型コロナウイルス感染症の拡大により激減した観光客の誘客のため、後志の自然と食の魅力を活かしたツーリズムを推進し、多様な観光コンテンツを活用したモデルルートの開発や、ネットを活用した国内外に向けた情報発信を行う。	4,118
6	創生	新規	ShiriBeshiガストロノミー推進事業	R2 ~ 4	後志産品の販路拡大を図るため、管内の物流の実証試験を実施し、ShiriBeshiの地産地消をより一層進展させるほか、新型コロナウイルス感染症の拡大により売上が減少している飲食店や食品生産者を支援するため、SNSを活用した管内飲食店のテイクアウト情報の発信や、テイクアウト弁当販売の場の提供を行う。	1,961
7	創生	新規	後志特産果樹生産・販売拡大プロジェクト事業	R2 ~ 4	良質で収益性の高いシャインマスカットのブランド化や省力・低コスト栽培による加工りんごの生産を拡大する取組を促進することにより、全道一の産地である北後志の果樹振興を図る。	660
8	創生	新規	次世代農業者育成・後志モデルICT省力化技術支援事業	R2 ~ 4	新規就農者や若手農業者の活動を支援することにより、次世代の農業者を育成するとともに、GPSガイダンスシステムや自動操舵の活用などの取組を推進し、管内の経営体系に応じたスマート農業のあり方を検証することにより後志モデルを構築し、省力化技術の普及を図る。	1,620
9	創生	新規	北森カレッジから後志へのUIターン促進事業	R2 ~ 4	令和2年度に「北海道立北の森づくり専門学院」が開校することに伴い、後志地域から生徒を送り込むとともに、卒業生を後志地域の林業事業者等に受け入れるための取組を進める。	216
10	コラボ	継続	ShiriBeshiグローバルワークプレイス推進事業【臨】	H30 ~ R2	冬期リゾート地域の豊富な労働力である外国人をはじめとした多様な人材が活力を持って働く場所(グローバル・ワークプレイス)の確立に向けて、関係機関との連携等による効率的なマッチングの取組を進めることで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた管内事業者や労働者の支援を行うとともに、移住人口の拡大及び通年雇用化等による定住を推進する。	5,110
後志総合振興局				10事業		20,225
1	創生	新規	胆振地域ウポポイ開設戦略推進事業【重】	R2	ウポポイ来場者100万人の達成と、胆振地域への波及効果の最大化に向けた取組を実施し、アイヌ文化の振興や交流人口・関係人口の創出を図る。	4,600
2	創生	継続	いぶり・食ブランド推進事業	H29 ~ R3	胆振管内の食の魅力を向上させ、地域住民はもとより道内・道外への情報発信を強化するため、食の磨き上げ並びに魅力発信に関する事業の実施により、胆振管内への交流人口の拡大や食産業の発展による就労の場の確保を図る。	3,865
3	創生	継続	いぶり・6次観光推進事業	H28 ~ R3	胆振の強みである1次、2次、3次産業のバランスのとれた地域特性を活かし、2020年の民族共生象徴空間の開設を見据え、効果的に胆振の魅力を発信していくことにより、国内外からの誘客の促進、交流人口の拡大を図る。	4,430
4	創生	新規	食を通じた共生社会推進事業	R2 ~ 3	子どもたちに食事や居場所を提供する「子ども食堂」等の取組が管内で広がるよう、子ども食堂間のネットワークやフードバンク活動を支える地域の環境づくりを推進する。	396

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
5	創生	継続	いぶり人材育成・産業活性化推進事業	H29 ~ R3	担い手不足が懸念される胆振地域の経済を支えるものづくり産業や林業、農業などの産業人材の育成・確保を図るとともに、就業環境の整備や経営の安定化へ向けた取組を進める。	1,641
6	創生	新規	子ども家庭総合支援拠点設置促進事業	R2	管内の市町村における相談体制を強化するため、子どもとその家庭・妊産婦等を対象として、地域の実情の把握・相談対応・調査・継続的支援等を行う「子ども家庭総合支援拠点」の設置を促進する。	135
7	創生	新規	子育て応援地域連携強化事業	R2	管内の市町村における子育て支援や相談体制を強化するため、子育て中の親子や児童福祉、母子保健に携わる関係者の方々が集い、施設の見学や交流イベントへの参加により、子育て支援に関わる関係者等と子育て中の親子との地域のつながりが確保され、安心して子育てができる地域づくりを目指す。	355
8	創生	新規	地域みんなで支え合うIBURI ONEプロジェクト	R2	新型コロナウイルス感染症の拡大により、大きな影響を受けている胆振管内の経済を回復させるため、感染拡大防止を図りながら、地域経済を活性化する取組を推進する。	3,553
9	コラボ	継続	サザン北海道エリアプロモーション事業【臨】	H29 ~ R3	新型コロナウイルス感染症拡大の影響からテレワークが推奨されるなど、3密を避けた暮らしができる地方への移住が注目されはじめており、胆振地域への移住・定住の促進及び関係人口の創出を図るため、管内市町や地域おこし協力隊と連携し、首都圏でのプロモーション活動を行う。	971
10	コラボ	継続	胆振五大遺産連携発信事業【臨】	H29 ~ R3	胆振地域への交流人口・関係人口の拡大を図るため、関係市町・団体との連携による、世界的な価値を有する胆振五大遺産（「洞爺湖有珠山ジオパーク」「アイヌ文化」「縄文遺跡群」「むかわ竜」「炭鉄港」）の魅力発信を通じて、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている観光を盛り上げ、関係人口の拡大に結びつける。	1,970
11	コラボ	新規	「復興・地域資源フォトカレンダー」プロジェクト	R2 ~ 3	胆振東部地震からの復興の推進と震災の記憶の風化を防ぐため、復興に取り組む地域の姿や魅力を発信し続ける必要があることから、地域の自治体や高校生の参画による地元ならではの歴史文化資源・郷土芸能・祭り・食などを被写体としたフォトカレンダーを作成・配布することで、交流人口の拡大を図る。	717
胆振総合振興局					11事業	22,633
1	創生	新規	「ひだか」の魅力発信・人材確保対策事業【臨】	R2 ~ 3	日高の産業は人口減少に伴う人材不足が深刻な問題となっていることに加え、新型コロナウイルス感染症の流行により人の往来減少や人材不足が更に深刻化することが想定されるため、地域の魅力や産業を営む具体的なイメージを伝える情報発信や、行政と産業団体で構成する協議会での課題・対策の検討等により、コロナ終息後の対応も踏まえた地域産業における人材の確保を図る。	3,862
2	創生	継続	新規就農者育成・確保事業【臨】	H28 ~ R3	札幌市や東京都等で開催されるフェアに参加して新規就農希望者への情報提供をするとともに、新型コロナウイルス感染症の影響による失業者への対応のため短期滞在型農業体験により就農希望者の管内への定着を図るほか、新規就農者の育成のための研修会を開催する。	1,521
3	創生	継続	高校生就業促進支援事業【臨】	R1 ~ 3	少子高齢化による人手不足に加え新型コロナウイルス感染症の影響により人材不足が更に深刻化することが懸念されるため、卒業後、地元就業が促進されるように教育機関と連携を図り、高校1・2年生を対象に地元産業や企業を知ってもらうフェアを開催するとともに、基幹産業である一次産業に係る人材確保対策の事例紹介セミナーを開催する。	421

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
4	創生	継続	日高軽種馬産地活性化推進事業	H29 ~ R3	軽種馬生産について、持続可能な生産体制づくりが必要なため、軽種馬生産の構造改革を進めるとともに、ホッカイドウ競馬の支援のほか、軽種馬や馬産地日高を普及啓発し、地域の活性化を図る。	1,404
5	創生	継続	ひだか「食」のブランド力強化事業【臨】	H30 ~ R2	管内の食関連事業者と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響による消費動向の変化を捉えた販路拡大の推進及び商品開発・磨き上げを促進する取組を進め、コロナにより低迷した消費を取り戻すため、「ひだか」製品の魅力を道内外の消費地に向けてPR・発信することで知名度向上を図り、「ひだか」製品のブランド力向上と消費拡大を目指す。	645
6	創生	継続	「ひだか」戦略的観光プロモーション事業	H30 ~ R2	交流人口の増加を図るため、地域資源を活用した地域の魅力を体感できる観光メニューの開発や広域的な観光誘客の取組を実施するとともに、地域の魅力を道内外に向けて効果的かつ戦略的に発信する。	1,162
7	創生	新規	日高山脈襟裳国定公園及びアポイ岳ジオパークの利活用促進事業【臨】	R2 ~ 5	日高山脈襟裳国定公園の国立公園指定の動きに合わせ、環境保全や利活用を促進するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により減少が見込まれる利用者の増加に向けた対策を実施し、アポイ岳ジオパークにおけるジオツーリズムの推進などにより、地域の活性化を図る。	1,585
8	創生	継続	日高アイヌ文化振興支援事業	H28 ~ R3	アイヌ文化を活用した体験型ツーリズムの実現に向けて受入体制などの検討・整備を行い、「北海道・日高アイヌ文化」を軸とした地域づくりと交流人口と関係人口の増加を目指す。	450
9	コラボ	継続	オールひだか魅力発信推進事業【臨】	H29 ~ R3	高規格幹線道路日高自動車道新冠IC開通に向けて、広域的な取組を行い、地域の機運を醸成するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により観光入込客数が激減している現状を踏まえ、地域資源の活用促進や地域の魅力向上と発信力強化に向け、国や日高管内各町、関係機関等が連携してプロモーション活動などを実施することにより、管内観光入込客数の増加を図る。	5,352
日高振興局				9事業		16,402
1	創生	新規	JOMON渡島ネクストステージ事業【重】【臨】	R2	縄文文化を核とした渡島の魅力を、新型コロナウイルス感染症に対応した手法により、管内民間企業等と連携し効果的に発信することで、地域ブランド(魅力)の再向上と地域プライド(誇り)の醸成を図る。	4,600
2	創生	新規	「北の縄文」魅力発信・ファン拡大推進パワーアップ事業	R2 ~ 6	ターゲットに応じた魅力ある縄文コンテンツを構築・提供し、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた更なる気運醸成を図るとともに、観光振興に向けた受入体制構築の取組を加速化する。	1,705
3	創生	新規	「食彩王国南北海道」スパイラルアップ事業【臨】	R2 ~ 6	道南地域の独自性優位性のある食の魅力を更に向上させるため、「つなぐ・つくる・かせぐ」をキーワードにポストコロナ時代を踏まえ「地域内連携」を促進し、「食彩王国南北海道」ブランド定着確立に向けた取組を加速する。	2,155
4	創生	新規	「みなみ北海道まるっと周遊」観光地域づくり強化事業	R2 ~ 6	本州に最も近い立地を活かした青函広域周遊の取組強化、みなみ北海道を訪れる方々が地域のファンやリピーターとなり交流人口や関係人口を拡大するために、受入環境体制の強化や更なる誘客促進を図る。	1,763

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
5	創生	新規	渡島の多様性を活かした”次世代を支える農業労働力確保”推進事業	R2 ~ 6	人口減少社会に対応した持続的な農業を確立するため、渡島地域の営農実態に即した新技術の普及や次世代の渡島地域を支える多様な担い手の育成・確保を図る。	1,507
6	創生	新規	おしまスタイル・都市と農山漁村パトシリレー事業	R2 ~ 6	渡島管内の農業・農山漁村の活性化を図るため、関係機関などと連携して、管内にある豊富な地域資源を最大限に活用した教育旅行や体験観光を通じた都市と農村の交流、農畜産物の高付加価値化、地産地消等の取組を推進する。	720
7	創生	新規	みんなで広げる木づかいプロジェクト！	R2 ~ 6	道南スギ等地域材の利用を拡げるため、商業施設等と連携した地域材普及PRを進めるとともに、学生等が地域材を活用したまちづくりのデザインを学ぶ場を提供するなど、地域材のブランド化に向けた取組を行い、林業・木材産業の理解醸成を図る。	2,172
8	創生	新規	ブリの活用連携促進事業	R2 ~ 6	管内がブリの一大生産地であることへの認知度を高め、消費を拡大させることにより魚価の向上を図るとともに、ブリの新商品開発等により、近年、イカ原料不足で苦境にあえぐ加工業者や飲食店の補完材料としての活用促進を図る。	1,427
9	創生	新規	渡島管内漁業就業対策事業	R2 ~ 6	近年の道内・国内における労働者不足の影響により、渡島管内においても漁労作業員や乗組員等、漁業就業者不足に陥っており、漁業を安定的に継続していくことが困難となっているため、漁業就業者確保に向けた取組を行う。	454
10	コラボ	新規	移住・定住促進に向けた地域の魅力発信事業	R2 ~ 4	渡島地域における移住・定住等を更に促進するため、市町と連携して移住イベントに出展するとともに、SNS等を活用して渡島の魅力を広く発信するほか、地域おこし協力隊の活動に対する支援を行う。	1,336
11	コラボ	新規	訪日外国人向け環境整備・集客プロモーション事業	R2 ~ 6	インバウンド向けコンテンツの造成・充実を図るとともに、各交通事業者間の連携によるICTを活用した経路検索の充実などへの支援を行い、外国人が個人でも周遊できる地域とするための受入環境整備を図る。	4,664
渡島総合振興局					11事業	22,503
1	創生	新規	「食と観光 ひやまの魅力」向上・創出事業【臨】	R2 ~ 6	檜山管内のあらゆる地域資源を活用しながら、食と観光に関する新型コロナウイルス感染症の影響に柔軟に対応できる人づくりや魅力発信を行うとともに、需要減等に対応するための販路拡大の支援を行い、管内の知名度向上とイメージアップを図り、滞在型観光を促進し観光交流人口の増加につなげる。	5,402
2	創生	新規	檜山農業スタイル確立事業	R2 ~ 4	人口減少の中で生き生きとした小規模家族農業の持続可能な檜山スタイルを確立するため、今後も同規模の経営を維持するためのスマート農業技術の導入による省力化、次世代を担う意欲的な人材の育成や農福連携を推進することにより、農村地域の活性化を図る。	2,358
3	創生	新規	檜山の林業再生支援事業【臨】	R2 ~ 6	新型コロナウイルス感染症により停滞した地域林業の活性化のため、海外需要等に影響されない木材の地域需要の拡大や、コロナ終息後の需要増に対応する新たな担い手の確保・育成など、総合的な取組を実施する。	531
4	創生	新規	ひやまの水産物販路拡大推進事業	R2 ~ 3	漁業者、加工流通業者、行政機関等が連携して事業化モデルを構築し、漁業所得の安定・向上を図るとともに、加工技術などの伝承により漁業を支える人づくりを進める。	1,802

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
5	コラボ	新規	オール檜山による物産・観光PR連携事業【臨】	R2 ~ 6	管内の地域資源を活かしながら、来道外国人やシニア層等をターゲットとし、受入環境を整えるとともに、新型コロナウイルス感染症により大幅に低下した需要を喚起させるため、道内外で管内の物産・観光資源を積極的にPRすることで誘客促進につなげる。	3,323
6	コラボ	新規	檜山地域関係人口創出事業【臨】	R2 ~ 4	檜山地域において、持続可能な地域社会を実現するため、新型コロナウイルス感染症に対応した人材育成セミナーや移住・定住プロモーションを実施するなど、将来を担う人材の育成や関係人口の創出を図る。	2,986
			檜山振興局	6事業		16,402
1	創生	新規	大雪山協働型登山環境改善事業	R2 ~ 6	大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、その保全や活用に努めるとともに、それらの魅力やその恵みを生かした地域づくりを進める。	1,461
2	創生	新規	かみかわツーリズム誘客促進事業	R2 ~ 6	「食」や「食文化」に加えて、上川北部の滞在人口を観光振興に結びつけるために、モニターツアーなどによる商品造成を行うとともに、プロモーションを通じて上川地域への誘客を図る	3,810
3	創生	新規	かみかわ農業強靱化推進事業	R2 ~ 6	ICTなどの新技術導入による低コスト省力化や基幹作物の生産性の向上や高品質化、収益性の高い新規作物の導入などを総合的に進め、上川農業の維持発展のための強靱化を推進する。	1,032
4	創生	新規	地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業	R2 ~ 6	上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等が連携して、体験事業や研修事業といった新規参入希望者等の獲得・育成に向けた取組を実施する。	903
5	創生	新規	かみかわ地域産業担い手対策事業	R2 ~ 6	地域を支える林業担い手を確保・育成するため、上川地域林業担い手確保推進協議会が中心となり、旭川農業高等学校をはじめとする教育関係機関や自衛隊援護センター、道立北の森づくり専門学院などと連携し、林業への新規参入促進と育成及び定着を図るための取組を行う。	400
6	創生	新規	かみかわ地域人材確保対策事業	R2 ~ 6	関係団体・企業・行政が連携して企業と就職者の両側から管内就職を促進する取組を実施し、上川地域での就業者を囲い込み、雇用のミスマッチ解消及び職場定着の促進を図る。	860
7	創生	新規	スポーツを通じた来訪促進事業	R2 ~ 6	冷涼な気候等を活かした合宿誘致及び既存のスポーツ大会、市町村の取組への支援を通じたスポーツの振興と来訪の促進を図る。	481
8	創生	新規	「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業【臨】	R2 ~ 6	新型コロナウイルス感染症によるライフスタイルの変容を踏まえた、地域の魅力発信や移住・定住の推進、旭川空港を活用した来訪促進などの各種地方創生施策を展開し、関係人口・交流人口の創出、拡大を図る。	3,194
9	創生	新規	上川産森林認証材の利用促進事業	R2 ~ 6	上川管内事業体に対するSGEC-CoC認証(持続可能な森林経営を認証)の取得促進や一般消費者への制度の普及を行うほか、上川管内のモデル事例として、内装材、家具、構造材等の認証製品を活用した建築物の実現を目指す。また、上川産認証製品を首都圏でPRし、利用促進と販路拡大を図る。	688

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
10	創生	継続	未来づくり感響プロジェクト事業 【企】	H30 ~ R2	将来の担い手確保や需要促進を図るため、旭川家具の生産や木材加工等に携わる関係者が連携し、旭川家具の魅力や優位性等への理解を促進するための学習ツールを検討・製作し、中学・高校でのトライアル授業の実施を通して検証・改良し、普及を図る。	1,000
11	創生	継続	おいでよ！天空の園・松山湿原の森プロジェクト 【企】	R1 ~ 3	自然環境保全地域かつ日本最北の高層湿原である松山湿原の散策路及び案内板等を整備し、上川北部地域における観光資源の魅力強化を図るとともに、生物多様性教育に資する施設としての利用価値の向上を図る。	1,000
12	コラボ	新規	旭川圏トライアルワーク連携支援プロジェクト 【推】	R2 ~ 4	振興局、旭川市、圏域町、旭川信金等で構成する「旭川圏トライアルワーク推進協議会」を設置し、あらゆる世代の働き手と人材不足の地域中小企業を繋ぐ取組を実施する。	12,986
上川総合振興局					12事業	27,815
1	創生	新規	留萌地域外国人材誘致・共生環境整備事業 【重】	R2	管内における喫緊の課題である人手不足対策として、今後、地域において活用が予想される外国人材に留萌地域を選んでもらうための誘致・確保の取組を強化するとともに、働きやすく住みやすい環境の構築・整備を推進する。	4,320

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
2	創生	新規	るもいの魅力発信強化事業～るもいの可能性は∞(無限大) 【臨】	R2 ~ 3	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた食や観光産業をはじめ、地域でコロナへの対応に尽力している生産者の方などを応援するため、SNSを活用した留萌管内事業者・生産者に対する支援や来萌促進など留萌地域全体の発信力を向上する取組を実施する。	1,691
3	創生	新規	モワ(more)モワ(moi)Rumoi！来訪者増加事業	R2 ~ 4	近隣都市である札幌圏を中心に、食や観光の物産展等を開催することにより誘客を促進するとともに、国内外のメディアや旅行会社等に対するプロモーションを行い、国内外の観光入込客数増加を図る。	2,454
4	創生	新規	るもい地域「食」のバリューアップ推進事業 【臨】	R2 ~ 4	留萌管内の基幹産業である食料品製造業を振興するため、新型コロナウイルス感染症からの需要回復や消費者の購買行動の変化に対応すべく、通販やネット販売など多様な販売手法を促進し、管内の豊かな食資源の磨き上げとPRによる販路拡大や消費拡大を図る取組を推進する。	1,337
5	創生	新規	留萌「労働力adjust(アジャスト)」検討推進事業	R2 ~ 4	喫緊の課題である人手不足対策のため、新たな労働力融通システムの検討や、人材確保・定着に向けた労働環境、外国人材も含めた受入環境の整備を推進する。	1,256
6	創生	新規	るもい「アグリ」の魅力パワーアップ推進事業	R2 ~ 4	良食味米として評価の高い水稻や転作作物、地域で特色のある農作物などの生産性向上による経営の安定や、留萌産農畜産物の消費・販路拡大のための取組を推進する。	1,096
7	創生	新規	るもいF(ファーミング)プロジェクト	R2 ~ 4	るもい農業を支える担い手の確保を図るため、関係機関等と連携し就農に向けた啓発・サポート体制の構築の推進や、モデル地域における担い手確保の強化活動の支援、情報発信等の取組を推進する。	470
8	創生	新規	増毛山道「増・益(ますます)」パワーアップ事業	R2 ~ 4	北海道遺産に選定された増毛山道の適正な利活用や保全のため、関係機関と連携し運営管理のあり方やガイドの人材育成などの取組を推進する。	915
9	創生	新規	日本海の魅力再発見！カレイ類ブランディング事業	R2 ~ 4	管内漁業者の所得安定のため、安定的な水揚げはあるが価格や消費が下落している留萌産カレイの認知度の向上や、ブランド化の検討、消費拡大に向けた取組を推進する。	726
10	創生	新規	活用の木(機)は熟した！！「るもいの豊かな資源循環利用」推進事業	R2 ~ 4	トドマツなど管内の人工林が利用期を迎えることから、公共施設や木質バイオマスエネルギーへの利用を推進するとともに、森林整備等の担い手の育成、確保を図り、森林資源の循環利用を着実に推進する。	581
11	コラボ	新規	深川・留萌自動車道全線開通2.0推進事業	R2 ~ 4	深川・留萌自動車道の全線開通を起爆剤に留萌地域への人やモノの流れをさらに拡大させるとともに、深川留萌道が接続する国道231号、232号を活用する事業を管内市町村と連携して展開し、地域経済の持続的発展や活性化を図る。	5,997
留萌振興局					11事業	20,843
1	創生	新規	宗谷地域医療従事者確保対策事業	R2 ~ 4	宗谷地域で働く医療従事者の姿や宗谷地域の医療の取組を積極的に情報発信することで、都市部に対して宗谷で働く魅力を伝え、移住定住を促進し、宗谷地域における医療従事者の確保につなげる。	449

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
2	創生	新規	宗谷漁業の担い手対策推進事業	R2 ~ 4	日本海地域における新規漁業就業者を確保し、地域の基幹産業である漁業生産活動を安定的に継続させるため、U・Iターン希望者などを対象に、漁業の魅力や就業環境などについてPRする。	681
3	創生	新規	てっぺん宗谷の「新シヨク×タビ」プロジェクト推進事業	R2 ~ 4	宗谷の“シヨク(食)”と“タビ(旅)”を道内外にPRし食材や商品等の販路開拓・拡大を図り、管内の関係機関が一体となって食のブランド化や高付加価値化を推進する各種取組を実施するとともに、海外マーケットへの展開を目指し地域の稼ぐ力を向上する。	2,293
4	創生	新規	トド肉の有効利用推進事業	R2 ~ 4	大きな漁業被害をもたらしているトドは、駆除された個体の殆どが利用されていないため、試食会の開催やトド肉を食肉用として利用する為のマニュアル作成など、今後の食肉としての利用促進を図る。	308
5	創生	新規	宗谷若者活躍推進事業(GRIP On The Future)【臨】	R2 ~ 4	若者を対象とした研修会の実施等を通じ、地域の将来を担う若手世代の資質向上及び連携体制の構築を図るほか、若者が活躍できる環境を整え、多様な主体との連携や取組の実現に繋げ、新型コロナウイルス感染症で経済的な影響等を受けた宗谷地域の振興を図る。	522
6	創生	継続	林業新規就業促進・担い手対策事業	H29 ~ R3	林業労働環境に関する情報不足を解消し、林業・木材産業への新規就業を促進するため、関係者で構成する協議会が、学校訪問や林業体験で積極的に林業をPRすることにより、林業担い手不足の解消を図る。	482
7	創生	継続	宗谷家畜防疫体制確立連携事業	R1 ~ 2	家畜伝染病のまん延防止対策として、農業関係機関や建設会社など広域的な連携による実地演習を実施し、宗谷の気象や土壌条件等の課題の確認や対応の検討を行い、迅速かつ的確な防疫措置が講じられるよう防疫体制の更なる強化を図る。	1,229
8	創生	継続	「宗谷の歴史・文化」魅力発信による観光地域づくり推進事業	H30 ~ R2	宗谷管内の歴史的遺産や文化に注目し、テーマ性やストーリー性を重視しながら道内外へ発信するとともに、地域住民に観光資源の歴史的な価値を再認識してもらい、地元を誇りを持った観光ガイド等を育成する。	1,356
9	創生	継続	宗谷地域若者就業支援事業	R1 ~ 3	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標の一つである「地方における安定した雇用の創出」のため、関係者が一丸となって良質な雇用環境の創造に向けて、若年者等の雇用の就業促進を行う。	1,457
10	創生	継続	国境を越えた交流～海外との交流促進事業～	H27 ~ R2	現在、稚内～コルサコフ航路が休止となっている中、地域間での交流の継続のため、また、令和元年度事業の成果を活用するため、サハリン国立総合大学の学生と稚内北星学園大学の学生との相互理解を深める取組を実施する。	1,980
11	コラボ	継続	宗谷地域教育旅行推進事業	H30 ~ R2	宗谷管内の農村地域における都市部等からの教育旅行生を呼び込むための構想及び受入体制づくりを推進し、宗谷の魅力を発信するとともに地域の活性化を図る。	413
12	コラボ	継続	宗谷管内新規就農者等確保・育成対策事業	R1 ~ 4	就農や農業分野への就職を目指す農業系大学生等を対象に、管内への誘致に向けたPR活動を行うとともに、管内の若手農業者や就農希望者等に対する育成カリキュラムを実施する。	4,249

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
13	コラボ	継続	宗谷サイクルツーリズム推進事業【臨】	R1 ~ 2	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光入込が落ち込んでいることから、感染終息後の来訪促進のため、自転車を核とした周遊観光について、さらなるPRを図る。	400
14	コラボ	継続	地域と共に魅力を発信！動画制作事業【臨】	R1 ~ 2	新型コロナウイルス感染症に対する「新北海道スタイル」の浸透・定着のために宗谷管内の取組事例をPRする動画を市町村と協働で制作し発信することによって、宗谷で暮らす人、宗谷を訪れる人に向けて「新北海道スタイル」の浸透・定着を促す。	993
宗谷総合振興局					14事業	16,812
1	創生	継続	オールオホーツク来訪促進事業【臨】	H30 ~ R2	道央圏や道外でのプロモーションやインフルエンサーを活用し、オホーツク地域が有する食や景観など豊かな地域資源を効果的に情報発信することで、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ旅行需要の早期回復を図り、管内の来訪促進に繋げる。	2,216
2	創生	継続	オホーツク・スポーツブランド化推進事業	R2 ~ 4	オホーツク地域の夏は冷涼で日照率が高いなどの気候特性を活かし、管内の市町村と連携して情報発信力の強化や共同プロモーション活動等を行う。	841
3	創生	継続	知床世界自然遺産のインバウンド受入体制の底上げ事業	R2 ~ 4	知床世界自然遺産地域には外国人旅行者が増加しており受入体制を充実していく必要があるため、情報提供の英語化対応を進めるとともに、おもてなしイベントの開催などにより地域一体の共通認識を醸成する。	730
4	創生	継続	オホーツク食の地域ブランド形成事業【企】	H30 ~ R2	地域資源を活かした多様な産品を管内外に発信するとともに、地域の産学官金の連携により商品開発等を分野横断的に推進することで、食関連産業の総合的な振興を図り、オホーツク地域のブランド力を向上させる。	1,351
5	創生	継続	オホーツク産農畜産物高付加価値化推進事業	H30 ~ R2	オホーツク産農畜産物を使用した加工品の商品開発や販路拡大への取組により、生産から加工、販売までが一体となった地域をあげた6次産業化や海外への販路拡大など高付加価値化を推進する。	1,040
6	創生	継続	オホーツク東部流域地域材活用見える化推進事業	H30 ~ R2	道内屈指の林業地帯で木材生産基地であるオホーツク東部流域において、さらなる地材地消の取組を推進するため、川上から川下に至る関係者が情報を共有する体制を整備し、スムーズな地域材活用スタイルを構築する。	95
7	創生	継続	みて・さわって・つかって！オホーツク産木製品認知度向上事業	R1 ~ 3	管内は一般消費者が手にとって使う木製品(割箸、スティック、経木など)の生産が残っている全国的にも数少ない地域であることから、オホーツク産木製品及び地域のPRを行うほか、安定的に生産を継続するために必要な原木の安定供給の検討を行う。	1,352
8	創生	継続	オホーツク型適正輪作確立事業	H30 ~ R2	オホーツク型の適正輪作体系を確立するため、耕畜連携広域流通体制の検証や実態調査を実施するほか、重要病害虫対策を推進し、畑作及び酪農・畜産の持続的発展と農家経営の安定向上を図る。	647
9	創生	継続	オホーツクICT農業活用支援事業【臨】	H30 ~ R2	新型コロナウイルス感染症の影響により懸念される農業の労働力不足等に対応するため、管内におけるドローン等を用いたセンシング技術や搾乳ロボット、自動給餌機などICTを活用した農業用機械等の導入について、実態把握や導入効果を検証し、農家への効果的な普及を検討するなど、ICT農業の積極的な展開を図る。	711

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
10	創生	継続	オホーツク農業を未来に繋ぐ!「SyuNoh」推進事業	H30 ~ R2	オホーツク農業の持続的な発展には、新規就農者の安定的な確保が必要であり、特に、農村の集落機能やコミュニティの維持のためには、農外からの新規参入の一層の拡大が必要であることから、新規参入者の受入の拡大を図る取組を一体的に推進する。	1,093
11	創生	継続	オホーツク地域新規学卒者地元就労・定着促進事業	R1 ~ 3	地域における人手不足に対応するため、オホーツク地域の新規学卒者に対し、地元就労や職業観の醸成による離職防止を目的として地元企業が仕事内容を紹介する展示会等を実施する。	2,008
12	創生	新規	地域に根ざすオホーツク愛創生事業	R2 ~ 4	オホーツク地域の持続可能で活力ある地域づくりの実現に向け、転出超過が顕著な10代後半から20代前半の若い世代に対する転出抑制を目的に、地域の多様な関係者の連携により、地域の仕事や魅力的な企業を小中高校生に知ってもらうなど、地元愛の醸成や定着促進の取組を進める。	1,516
13	コラボ	新規	地域連携推進オホーツク活性化事業	R2 ~ 4	持続可能で活力ある地域づくりの実現に向け、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、地域の多様な関係者が連携しながら、新たな地域資源を活用した取組やシームレスな交通サービスの実現に向けた取組を進めるとともに効果的な情報発信を推進する。	5,998
オホーツク総合振興局					13事業	19,598
1	創生	新規	とちがい魅力創出事業【臨】	R2	新型コロナウイルス感染症に伴い、管内の就職環境が厳しい状態となり、管内からの人口流出の防止に取り組む必要があるため、特に流出の割合が高い若年女性を中心としたWGを立ち上げ、流出防止策などの検討を進め、具体的なまちづくりに向けたニーズ把握や地域資源の掘り起こしなど、魅力創出に向けた具体的な取組を実施する。	721
2	創生	新規	生産量NO.1十勝スイートコーンクライシス!アライグマバスターズプロジェクト	R2	十勝管内にもアライグマが生息域を拡大し、農業被害が甚大なものとなっているため、農業者の危機意識の向上を図るほか、防除従事者の養成に取り組む。	288
3	創生	新規	とちの大自然を活かした観光推進事業【臨】	R2	管内市町村と日高山脈襟裳国定公園の利用の検討を進め、新型コロナウイルス感染症の影響により減少が見込まれる利用者の増加に向けた対策を検討しながら、自然公園を活用した地域資源の適正利用の気運醸成を図る。	321
4	創生	新規	十勝地域林業人材育成事業	R2	十勝管内の林業・木材産業に関わる人材育成・確保を図るため、各世代の特性に応じた木育や林業実習見学会など、官民連携による総合的な人材育成の取組を進める。	560
5	創生	継続	とち地域産業振興事業	H28 ~ R2	地域経済の活性化及び交流人口の増加のため、十勝産品及び観光資源の高級市場への売り込みのほか、インバウンド需要の取り込みや航空宇宙産業など新たな地域資源の利活用などにより、地域で稼ぐ取組を重点的に推進する。	4,873
6	創生	継続	バイオガス資源有効活用実証事業	H30 ~ R2	近年、管内で整備が進む家畜ふん尿等を活用した「バイオガスプラント」について、エネルギー化する際に発生する「消化液(Digestive Juice)」の畑作農地へ還元方法等を調査・検討し、整備予定地区及び稼働地区に対し効果的な利用方法を広めていく。	922
7	創生	継続	楽々スマート農業活用事業	H30 ~ R2	労働力不足が課題である管内農業ではGPSを活用したトラクターの自動化やロボット技術の導入が普及しているが、その普及には地域差や個人差がある状況であるため、スマート農業を活用した省力化技術の普及や農家の労働環境改善のための知識向上を図る。	148

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
8	創生	継続	とちち自然の魅力アップ観光推進事業	H29 ~ R2	日本百名山の1つである大雪山系「トムラウシ山」の山岳環境問題に取り組み、貴重な環境を保全し、魅力ある観光資源を提供することで、利用を促進し観光の振興を図る。	650
9	創生	継続	共生社会の実現に向けた多様な人材活躍推進事業【臨】	R1 ~ 2	子ども食堂のフードドライブは食品の他にマスクや消毒液のような新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に必要な物品の提供など、様々な場面で活用できることから、地域住民に子ども食堂に対する理解を深めてもらうため、実践者などを講師としたフォーラムを開催する。	550
10	創生	新規	新型コロナウイルス感染症対策事業【臨】	R2	新型コロナウイルス感染症との闘いが長期化する中、北海道スタイルを実践し、感染リスクを低減しながら、事業継続やビジネスチャンス拡大につなげるための取組を推進する。	3,533
十勝総合振興局					10事業	12,566
1	創生	新規	くしろ食のブランディング戦略構築事業【臨】	R2 ~ 4	食のブランド化に向けた取組の推進を図り地域経済の活性化を目指すとともに、通販サイト等を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ管内食産業の振興を行う。	1,420
2	創生	継続	輝ける北の大地で羽ばたく根釧酪農チャレンジ事業【臨】	R2 ~ 6	地域経済と雇用を支える根釧地域の酪農について、市町村やJA、企業等と連携し、「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や将来像の実現に向け、地域の強みを活かした取組を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響で需要が低迷した乳製品のPRを行う。	2,825
3	創生	継続	スポーツを通じた地域の魅力創出事業	H30 ~ R2	夏季の冷涼な気候などの地域特性を活かしたスポーツ合宿誘致と、おいしく栄養豊かなくしろ地域の「食」を融合した新たな魅力創出の取組を行うなど、スポーツを通じた地域活性化に向けた取組を進める。	373
4	創生	新規	道東産マイワシ消費拡大推進事業【臨】	R2 ~ 4	近年水揚げ量が増加しているマイワシを新たな水産資源として有効に活用するため、イベントの開催により魚食(マイワシ)の普及を推進するとともに、新型コロナウイルスの影響を受けた水産物の消費拡大に向けた取組を行う。	1,031
5	創生	新規	くしろの森林・林業理解促進事業	R2 ~ 4	管内の林業・木材産業の担い手確保と、林業を雇用の維持やコロナ関連の失業者の受け皿としていくために、経営者に対する就業状況の実態調査や意識改革を図るとともに、新規学卒者をはじめとする求職者に広くPRしていく。	611
6	創生	継続	くしろ地域の新価値創造ネットワーク構築・推進事業【臨】	R1 ~ 4	若年層の流出、構造的な社会減への対策のため、地域の新たな価値の創造や地域で活躍する人材の育成・発掘をパッケージで支援する仕組みを構築するとともに、長期滞在者を本格的な移住につなげるため、また、新型コロナウイルス感染症の影響で人が密集する都市部からの移住ニーズに対応するため、情報発信や受入体制の充実を図ることにより、くしろ型の地域創生の推進を目指す。	3,561
7	コラボ	新規	北海道くしろ地域と東京特別区による関係醸成プロジェクト【推】	R2 ~ 4	くしろ地域の関係人口の創出・拡大を目的に「北海道釧路地域・東京特別区交流推進協議会」を母体として、SNS等を効果的に利用した首都圏をターゲットとするプロモーション活動など、くしろ地域の知名度を高めるための事業を、管内市町村、東京特別区と連携を図りながら実施する。	4,000
8	コラボ	継続	オールくしろ魅力発信事業【臨】	R1 ~ 3	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ観光業等の活性化や、くしろ地域の交流人口を拡大し地域の活性化を図ることを目的に、「ウェルカム道東道!!オールくしろ魅力発信協議会」を母体として、道東自動車道の釧路延伸を契機とした道央圏等へのプロモーション活動の実施を通じて、くしろ地域の様々な魅力を発信する。	4,653

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
釧路総合振興局				8事業		18,474
1	創生	継続	北方領土モノがたり事業	H30 ~ R2	北方領土返還要求運動の機運醸成を図るため、北方領土問題に「触れる」・「学ぶ」・「知る」の3本を軸に普及啓発及び隣接地域の振興対策を促進する。	1,113
2	創生	継続	根室地域の防災対策の課題解決事業～災害に強い役場の構築に向けた取組～【臨】	H30 ~ R2	根室地域は巨大地震の発生確率が高く、各市町においても災害に対する取組を強化していることから、感染防止対策など新型コロナウイルス感染症への対応を加味した業務継続計画の策定やコミュニティ放送を用いた啓発など、災害に強い役場づくりの構築に向けた取組を支援する。	927
3	創生	継続	風蓮湖ヨシワラ再生実証試験事業～未来へつなぎたい豊かな資源と豊かな自然～	R1 ~ 3	漁場環境の悪化に伴い漁獲量が著しく減少した「風蓮湖のシジミ」の資源回復を図るための、ヨシワラ等の再生に向けた実証試験を実施し、漁場の環境改善により、地域漁業の振興を図る。	1,440
4	創生	新規	「根室七星」消費拡大推進事業	R2 ~ 4	ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁業の禁止やさんま棒受け網漁業の不漁などにより、根室管内の漁業生産量が激減していることから、漁業経営の安定化のため、資源量が増加している根室産マイワシ「根室七星」の魅力を道内外へ発信し、魚価向上を図る。	1,882
5	創生	新規	子育て支援ネットワーク事業	R2 ~ 3	地域課題の把握や解決に向けた取組が図られるよう、多様な主体が連携する子育て支援ネットワークを各市町単位に構築し、各市町の実情に応じ地区単位におけるネットワークへと展開を図る。	127
6	創生	新規	人と草を育む持続可能型ねむろ酪農推進事業	R2 ~ 6	根室地域の酪農分野における新たな担い手の確保や省力化の推進を図るため、「新規就農者や農業人材の育成確保」、「ICTを活用した草地管理手法及び省力化技術の普及推進」の取組を実施する。	1,500
7	創生	新規	持続可能な地域コミュニティづくり推進事業	R2 ~ 4	人口減少社会においても持続可能で活力ある地域コミュニティづくりを推進するため、「ネットワークづくりを通じた地域活性化」、「外国人材の受け入れ環境の向上や多文化共生社会の推進」、「地域同士をシームレスに結ぶ交通ネットワークづくり」の取組を実施する。	812
8	コラボ	継続	自然と食の魅力あふれるオール根室ブランド強化推進事業【臨】	H28 ~ R2	根室地域の域外からの交流人口の増加、観光産業の振興を図るため、これまで行ってきた教育旅行の誘致や広域観光の推進のほか、新型コロナウイルス感染拡大により減少した観光客の回復に向けて、ドライブ観光など3密となりにくい旅行形態の整備や近隣住民への観光プロモーションなど、地域一体となった広域的な連携づくりに取り組む。	7,833
根室振興局				8事業		15,634
全道計				140事業		274,705

※【重】：地域課題重点推進事業(地域の実情を道政に的確に反映させるため知事が特に重点的に推進すべきと認めた事業)

※【推】：国の地方創生推進交付金を活用する事業

※【企】：企業版ふるさと納税を活用する事業

※【臨】：国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用予定の事業